

名 称	塩の山歴史景観保全地区
場 所	甲州市塩山上於曾
所有区分	民有林
面 積	33.76ha
標 高	400～500m
指定年月日	昭和 47 年 10 月 30 日
指 定 理 由	<p>塩の山は、差出の磯とともに、上代の宮廷歌人の歌名所として由緒ある山である。</p> <p>この山麓には、臨済宗向嶽寺派の本山として、抜隊得勝禅師が開山した向嶽寺がある。この寺は、関東における南朝唯一の勅願寺とされており、国、県指定の重要文化財（三光国師像、大円禅師像、築地塀）も所蔵されている。</p> <p>この山は、甲府盆地床に孤立丘として存在するため、特異な地形研究ならびに地質構造発達史を研究するうえに貴重な山であり、山体には、特異なアカマツの天然林が、砂岩、粘板岩、ホルンヘルスの貧栄養地に生育していることから、植物学上からみても価値が大きい。</p>